

平成 27 年度「提案公募型事業」申請書類(2)
 < 受 託 申 請 書 >

ふりがな 団体名	タイムカプセルイベント実行委員会						
ふりがな 代表者名	早川 勝利						
募集期間 (該当を○で囲む)	第1期 / ○第2期						
事業の分野・テーマ (該当に●印・複数可)	●	【 ○ 】 心地よく安心な港まちで暮らす					公募要領の 「2委託対象 事業」を参照
	●	【 △ 】 魅力的でにぎやかな港まちに集う					
		【 □ 】 みんなと港まちを創る					
提案事業名	稲荷公園の歴史をつなぐタイムカプセルイベント ～西築地小学校 100 周年記念事業～						
希望金額=A ※5ページ・6ページの Aと同額を記入	3	8	5	5	0	0	円
期間 (準備～事業終了日)	平成 27 年 11 月 1 日 ～ 平成 28 年 2 月 21 日						

【提案事業の計画】 ※ 簡潔かつ具体的に記入してください。

(1) 事業の目的・見込まれる成果

上記で選択した事業の分野・テーマ(○・△・□)について、具体的にどのような目的を持ち、どのような成果を見込む事業であるか、詳細に記入。

・稲荷公園は学区児童の放課後の活動の場、学区住民の集いの場として、平成9年からの改修工事に合わせ、名古屋市、住民、児童が一体となってワークショップを開催し、公園設計のアイデアを集約し建設に反映させた。その試みは行政と住民が協働で行った先駆的事业として紹介され、平成10年に改修工事を完了させた。その際、稲荷公園愛護会は完成を祝い、児童、住民による「未来の自分・親、友人に送る手紙」をタイムカプセルに同封して埋設した。

・今年、西築地小学校が創立100周年を迎えるめでたい年に、思い出の詰まったタイムカプセルを18年ぶりに掘り出すことで、各所に散ったメンバーも一堂に集め、ワークショップから始まった協働作業や公園での思い出を語り合い、故郷としての西築地を再認識いただき、各年代間交流のきっかけとする。

・小学校の在校生と住民には、再び、未来への手紙をしたためていただき、カプセルに同封、再度埋設し、共通の思い出作りを通じ、公園や学区への愛着を深めるきっかけとする。

・事業を港土木事務所、港まちづくり協議会、稲荷公園愛護会、学区住民、西築地小学校児童が丸となって開催することで、行政、学区、団体、学校の協働まちづくり事業を実現する。

(2) 事業の概要

①11月7日、「西築地小学校100周年記念式典」にて告知する。
 ②平成28年1月24日(日)、「稲荷公園の歴史をつなぐタイムカプセルイベント」第一部「大人になった君達へ」未来の自分にあてた手紙の掘り出し。対象:手紙を書いた当時の子供達と住民。第二部、「未来に羽ばたく君達へ」対象:西築地小学校児童と住民有志。
 ③「こんな公園で遊びたい」絵画コンクール。④ミニ縁日の開催。

(3) 事業の具体的な内容与方法〔内容、実施日・実施場所、想定参加者等〕

1. 内容

①「西築地小学校 100 周年記念式典での告知」平成 27 年 11 月 7 日、式典終盤に発表。稲荷公園改修工事の概要とタイムカプセル埋め込みの模様をプロジェクターで説明し、タイムカプセルイベントを告知。同時に、プレスリリースを作成し、各報道機関に告知。当時の子供達と住民に可能な範囲で告知する。

②「稲荷公園の歴史をつなぐタイムカプセルイベント」平成 28 年 1 月 24 日(於:稲荷公園)

【第一部:開封「大人になった君達・あなたへ」】

内容:未来の自分にあてた手紙の掘り出し。

対象:手紙を書いた当時の子供達と住民。

【第二部:封印「未来に羽ばたく君へ・あなたへ」】

内容:未来への自分や親、友人への手紙

対象:西築地小学校児童と住民有志。

③「こんな公園で遊びたい」絵画コンクール

内容:西築地小学校の冬休みの宿題として出題いただき、冬休み明けに回収し、校内で展示いただく。イベント当日に会場でも展示し、優秀作品を発表・表彰する。全作品はデジタル化して、タイムマシンに同封する。

④「交流イベント」

内容:タイムカプセルの埋め戻し後、公園でミニ縁日を開催し、カルシウムカンパニーが考案したゲームを行う。

2. 実施日・実施場所(屋外で実施する場合は、雨天時の対応も記入してください。)

①「西築地小学校 100 周年記念式典」平成 27 年 11 月 7 日、式典終盤。

②「稲荷公園の歴史をつなぐタイムカプセルイベント」平成 28 年 1 月 24 日(於:稲荷公園)

雨天時は西築地小学校体育館でカプセル開封、封印イベント、優秀作品発表(六作品は写真陶板にして展示)、交流イベントを実施。

3. 想定参加者人数・参加者層

「西築地小学校 100 周年記念式典での告知」

人数:約 400 名 児童、PTA、学区

「稲荷公園の歴史をつなぐタイムカプセルイベント」及びコンクール発表会、交流イベント

人数:約 200 名

行政、学区関係者、18 年前の児童、現在の児童(4,5,6 年生)

(4) 広報手段

- ①小学校 100 周年記念式典での告知」平成 27 年 11 月 7 日、式典終盤に発表。稲荷公園改修工事の概要とタイムカプセル埋め込みの模様をプロジェクターで説明し、タイムカプセルイベントを告知。
- ②プレスリリースを作成し、各報道機関に告知。
- ③学区内、区役所にポスターを掲示。
- ④港区近隣学区にチラシ折込みで告知。

(5) 事業のスケジュール(準備～実施～実施後の実施運営スケジュール)

○準備

- 10 月中旬～11 月初旬 ポスター、チラシ、プレスリリース、発表用スライドを作成。
平成 28 年 1 月 14 日、絵画を回収。同日、愛護会で絵画コンクール優秀作品選定。
15 日、絵画をデジタル化して CD に収録。
23 日、ステージ、テント、収集作品展示用掲示板などの設営。

○実施

- 平成 27 年 11 月 7 日、プロジェクター設置(西築地小)
平成 28 年 1 月 24 日、稲荷公園の歴史をつなぐタイムカプセルイベント」及びコンクール発表会、
交流イベント実施。
2 月上旬、報告書作成

(6) 事業の運営体制(スタッフの役割・人数や委託外注の活用等による運営体制、地域との連携など)

- ・西築地小学校
100 周年記念式典での広報と「こんな公園で遊びたい」絵画コンクールへの協力
- ・稲荷公園愛護会メンバー
企画・実施・運営母体。35 名で前日の設営、当日の実施、撤去作業。
- ・名古屋市港土木事務所
タイムカプセルの掘り出し、埋め戻し。
- ・カルシウムカンパニーメンバー
設営及び飾りつけ、交流会での遊びアイテムの企画・実施。

【事業のアピール】

次の各項目は審査基準と同じで、審査の判断材料となります。事業のアピールポイントを具体的に箇条書きで記入して下さい。(公募要領の12の審査基準の欄を参照してご記入ください。)

(1) 実現可能性

・名古屋市港土木事務所とは事前折衝を終え、タイムカプセルの掘り起こし、埋め戻し、関係者の参加で協力が可能。

(2) 積算の妥当性

・イベント事業については、毎年三月、稲荷公園で実施しており、毎年経験値により今回の参加予想人数 200 名で積算した。
・チラシ印刷・折込み広告については印刷会社より見積もりを取った。

(3) 公益性・社会貢献性

・対象が西築地学区全域と名古屋市にまたがる範囲で、公共施設である公園を対象としたイベントであり、行政、住民、学校が一体となって行うイベントである。

(4) テーマとの整合性

・「大人になった君達へ」と「未来に羽ばたく君達へ」のテーマがタイムカプセルの掘り出し、埋め戻しのイベントで達成される。

(5) 将来性

・「未来へ羽ばたく君達へ」と題して、タイムカプセルは再び将来のメッセージが同封されて、埋め戻されることとなるので、稲荷公園の「歴史をつなぐ」作業は継続される。

(1) 支出の部

項目	金額(円)						
①外部講師謝金							円
②旅費交通費			9	0	0	0	0 円
③会議費			1	2	6	0	0 円
④物品購入費		1	5	4	8	0	0 円
⑤借上料			7	0	0	0	0 円
⑥保険料				3	8	0	0 円
⑦人件費			1	0	5	0	0 円
⑧委託外注費			1	0	0	0	0 円
⑨通信費				7	8	0	0 円
⑩印刷製本費			2	1	0	0	0 円
⑪事務費等				5	0	0	0 円
総支出合計=A (港まちづくり協議会からの委託契約金額合計) (1ページのAと同額かご確認ください)		3	8	5	5	0	0 円

- ※ 参加費を徴収する事業の方は、参加費で充当される予定の品目は入れないでください。
- ※ 参加費で充当される予定の品目は、(様式1)の【徴収される参加費に相当する事業費】に計上してください。

(2) 対象経費明細 ※対象経費明細のエクセル形式(様式2)の使用も可能です。

項目	経費の内訳 人数、単価、数量、回数等の明細を具体的に記入してください。
①外部講師謝金	
0 円	
②旅費交通費	・カルシウムカンパニー前日・当日交通費 20名×2,000円×2日=80,000円 ・カルシウムカンパニー事前打合せ交通費 5名×2,000=10,000円 ※上記の金額を上限とし、実費精算とする。
9 0 0 0 0 円	
③会議費	・会議室 1,500円×3回=4,500円 ・飲料 お茶代 80円×15名×3回=3,600円 ・資料代 100円×15部×3回=4,500円
1 2 6 0 0 円	
④物品購入費	・A3 ケント紙(コンクール用 100枚) 3,800円 ・子供の参加料(お菓子) 300円×150名=45,000円 ・みたらし 200名×80円=16,000円 ・その他材料 40,000円 ・飲料 100円×200名=20,000円 ・会場設営材料費 30,000円
1 5 4 8 0 0 円	
⑤借上料	・運送用トラックレンタカー代(ガソリン込み) 1日×20,000円 ・音響一式(スピーカー、マイク、ミキサー、プレーヤー) 20,000円 ・トラス一式 20,000円 ・簡易ステージ一式 10,000円
7 0 0 0 0 円	
⑥保険料	・東京海上日動火災イベント保険(2日間)
3 8 0 0 円	
⑦人件費	・音響 1,500円×7時間=10,500円
1 0 5 0 0 円	
⑧委託外注費	・チラシデザイン料 一式 10,000円
1 0 0 0 0 円	
⑨通信費	・招待状(葉書 52円×150枚)
7 8 0 0 円	
⑩印刷製本費	・学区配布用チラシ折込代込料 13,000円 ・タイムカプセル用メモリー 8,000円
2 1 0 0 0 円	
⑪事務費等	・文房具一式 2,500円 ・A3ポスター用紙 2,500円
5 0 0 0 円	
総支出合計=A	
3 8 5 5 0 0 円	1ページ・5ページのAと同額かご確認ください